

あかるいまち 21

No.1517 2022年6月 20日
組合員活動推進課 082-532-1264

	6月	2022年度
組合員ふやし	80人	283人
出資金ふやし	324万円	2336万円
純増	62万円	△290万円

みんなで「坂町災害伝承ホール」へ

【組合員さんより寄稿して頂きました。】

5月31日(火)、安芸中央支部ウォーキング班 10名は、小屋浦に1ヶ月前完成した「坂町災害伝承ホール」を見学しました。前日の雨も上がり、気持ちいい浜風が吹く中で、小屋浦駅前よりゆっくり歩いて15分、ホールに着きました。

20畳位の広さに机や椅子が並べてあり、当時のパネルが何点かありました。又、ビデオで当時の様子や防災について見る事が出来るようになっており、40分位見て、当時の惨状と防災、伝承の大切さを実感しました。

その後歩いて5~6分の山の手にある砂防ダムを訪ねました。砂防ダムと言う物を始めてみましたが立派で頑丈だけど、これさえも役に立たせない自然の怖さを想像してしまいました。

あとひと月もしたら大量の土砂が坂町を襲った7月6日がやって来ます。日頃から災害時の準備をし、災害前に「避難」し「命を守る」行動が一番大切です。



第34回を迎えた 「みんなですこやかな老後をつくる会」総会

5月13日(金)いきいきプラザにて「すこやか会(通称)」の総会が17名の参加で開催されました。今年度もコロナ禍にて、思い切った活動はできない中、春は江波皿山での花見、恒例のちりめんバザー、秋には縮景園に行き、川柳、俳句に初チャレンジを行った報告がありました。

この度50代の方から入会の申し込みがあり、世話人一同「よかったね」と喜びの言葉が次々と飛び交い、安産亭徳丸さんの落語がより一層笑いあふれる会となりました。

11月日本高齢者大会が京都で開催されます。現在の予定ではリアル集会となっており、大会成功のために、奮闘しようと思いをひとつにしました。「すこやか会」の活動は決して高齢者だけの問題ではありません。皆さん、是非ご参加お待ちしております。

